

【プレスリリース】

2025 年 11 月 27 日

報道関係各位

4K 有機 EL テレビ「OLED B5」を 12 月 1 日(月)より順次発売 ～見やすくキレイな画質に、AI 機能も備えたエントリーモデル～

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ)、本社:東京都中央区)は、4K 有機 EL テレビのエントリーモデル「OLED B5」シリーズを、販路限定モデルとして、2025 年 12 月 1 日(月)より順次発売します。

LG エレクトロニクスは、大型の有機 EL テレビをグローバルで 2013 年、日本では 2015 年に発売して以降、有機 EL テレビのパイオニアとして、先進性と映像美を備えた革新的なテレビ製品を展開してまいりました。その結果、グローバルにおける有機 EL テレビ出荷台数シェア 12 年連続 No.1^(※1)を獲得。日本においても、70 インチ以上の超大型有機 EL テレビのメーカー別出荷台数シェア No.1^(※2)を獲得しています。

こうした中、当社はお客様が最適な 1 台をご選択いただけるよう、毎年最新技術を搭載した仕様やサイズの異なるモデルを多数展開することで、有機 EL テレビの裾野を広げてまいりました。そこで、2025 年ラインナップとして発売中の 4K 有機 EL テレビ「LG SIGNATURE OLED T」、「OLED M5」、「OLED G5」、「OLED C5」に加え、この度新たにエントリーモデル「OLED B5」を発売することといたしました。

「OLED B5」は、有機 EL テレビならではの深みのある黒と忠実な色表現はそのままに、他のハイエンドモデルと比べて手の届きやすい価格を実現したエントリーモデルです。サイズは、ライフスタイルに合わせて選べる全 3 サイズをラインナップ(65・55・48 インチ)。独自開発のリアルタイム AI プロセッサーを搭載しているため、「AI 映像プロ」や「AI サウンドプロ」によって画質と音質を最適化し、地上波でも、ネット動画でもあらゆるコンテンツに合わせて美しく鮮明な映像と豊かなサウンドで再生します。また、AI がお客様好みの画質とサウンドを提案する「パーソナルピクチャーウィザード」と「パーソナルサウンドウィザード」など、AI を活用したパーソナライゼーションにも対応し、より便利で快適なコンテンツ視聴を提供します。

その他にも、LG 独自 OS の「webOS」を採用しているため、お客様の“観たい”に応える幅広いジャンルのストリーミングコンテンツを視聴可能。さらに、有機 EL テレビだからこそ実現可能な、迫力ある高画質と応答速度 0.1ms による高速なゲーム体験も魅力で、画面の切り替えが速いシーンでも残像感が少なく、スピード感あふれるゲーム映像もクリアな表示で楽しめます。

当社は今後も、「Life's Good」というブランドスローガンのもと、より良い生活のために世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する製品・サービスを提供してまいります。

(※1)2024 年 1～12 月における有機 EL テレビ出荷台数ベース。Omdia・TV Sets(Emerging Technologies)Market Tracker 調べ。

(※2)2024 年 1～12 月における 70V 型以上有機 EL テレビ出荷台数ベース。Omdia・TV Sets(Emerging Technologies)Market Tracker 調べ。



<発売概要>

シリーズ	品番	型	価格(予想実売価格・税込)	発売予定日
OLED B5	OLED65B5PJA	65	オープン価格(218,000 円前後)	2025 年 12 月 1 日(月) より順次
	OLED55B5PJA	55	オープン価格(164,800 円前後)	
	OLED48B5PJA	48	オープン価格(144,800 円前後)	

【主な特長】

「OLED65B5PJA」製品ページ: <https://www.lg.com/jp/tvs-soundbars/oled/oled65b5pja/>

「OLED55B5PJA」製品ページ: <https://www.lg.com/jp/tvs-soundbars/oled/oled55b5pja/>

「OLED48B5PJA」製品ページ: <https://www.lg.com/jp/tvs-soundbars/oled/oled48b5pja/>

■高画質技術(リアルタイム AI プロセッサー)

映像エンジンには、独自開発のリアルタイム AI プロセッサーを搭載。世界中の膨大な映像データを学習し、ディープラーニングアルゴリズムが強化された AI プロセッサーにより、映像のジャンルや品質、場面、制作者の感情などさまざまな情報を正確に判断し、臨場感あふれる映像を創り上げます。

<AI 映像プロ> (※3)

AI スーパーアップスケーリング

・・・世界中のさまざまな映像データを学習した AI が、映像の解像度や画質を判別し、正確にノイズを除去。低解像度の映像も、高精細な 4K 画質に変換します。

オブジェクト型リアルタイム映像処理

・・・AI が映像を分析し、各種ノイズを除去したのち、映像を 4K にアップスケーリングし、低解像度の映像も高精細に。視聴者がもっとも注目する顔や体、文字を AI が認識して強化するほか、映像の中でも、登場人物の顔や体、車や動物などのオブジェクト、前景・背景を判別して立体的に再現します。

AI ダイナミックトーンマッピングプロ

・・・AI が画質を 1 フレームごとに丁寧に補正します。最初に、フレーム全体を分析し、コントラストと色を調整したあと、1 フレーム単位で 5,000 以上の領域に細分化し、AI がそのエリアひとつひとつのトーンカーブと明るさを最適化します。映像全体でひとつしかメタデータをもたない HDR10 の映像でも、フレーム単位での解析・補正を行うことで、よりリアルで美しい映像に仕上げます。

(※3) AI 映像プロは、各種 VOD サービスの著作権保護がかかったコンテンツには適用されません。

<コンテンツや環境に合わせて映像を最適化>

Dolby Vision®

・・・シーンまたはフレーム単位で制御する HDR フォーマット「Dolby Vision®」の再生に対応。映画やゲーム、ストリーミングまでダイナミックな画質でお楽しみいただけます。

FILMMAKER MODE™

・・・制作者の意図通りの原画質をそのまま再現する「FILMMAKER MODE™」を搭載。フレーム数の補完をオフにすることで、映画やドキュメント番組など制作者の意図通りの映像を視聴でき、自宅のリビングで作品の世界に浸ることができます。

AI 輝度

・・・明るい部屋で視聴する際、黒い部分がつぶれて見える暗いシーンでも、AI が暗部の輝度を最適化。映像全体の輝度を調整するのではなく、明るさが必要な部分のみを細かく調整します。

■高音質技術(リアルタイム AI プロセッサー)

LG のパワフルかつ膨大なデータを学習した AI プロセッサーは、高画質の映像表示に相応しい音響体験を提供します。

<AI サウンドプロ>

バーチャルサウンド

- ・・・2 チャンネルオーディオも、臨場感あふれる立体的な 9.1.2ch サウンドに変換し、より空間的なサラウンド効果を提供。映像への没入感を高めます。

アダプティブサウンドコントロール

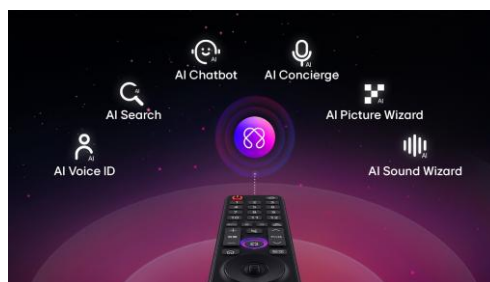
- ・・・AI が今見ている映像のジャンルを分析し、それぞれのジャンルに合わせたサウンドに最適化。ニュース番組などの音声を中心になるコンテンツでは音声を強調し、クリアに聞こえるように調整します。

Dolby Atmos®

- ・・・映像と調和しながら、上方向を含むあらゆる方向にサウンドが移動する画期的な立体音響技術「Dolby Atmos®」により、まるで映像の中に入り込んでしまった様な没入感あふれる視聴体験を実現します。

■AI で便利に進化したユーザビリティ

LG テレビの特長でもあるマジックリモコンに AI ボタンを新たに追加。ボタンを押して話しかければ、AI がリクエストに答えます。(※4)



AI 音声認識

- ・・・AI ボタンを押して話しかければ、自身の LG アカウントに自動で切り替わります。ログイン情報を入力し直す手間がなくなり、シームレスに最適化された視聴環境にアクセスできます。

AI チャットボット

- ・・・テレビの設定や操作に迷ったら、AI チャットボットに相談。話しかけるだけで、明るさやサウンド調整もスムーズに設定できます。

AI コンシェルジュ

- ・・・視聴履歴や検索ワードをもとに、AI があなたの“観たい”を提案します。

パーソナルピクチャーウィザード

- ・・・好きな絵を選ぶだけで、約 16 億通りのパターンの中から AI があなた好みの画質を提案。画質に詳しくない方でも、簡単に自分にあった画質でコンテンツを視聴いただけます。

パーソナルサウンドウィザード

- ・・・提示されたサウンドの中から好みのサウンドを数回選ぶだけで、約 4,000 万通りのパターンの中から、AI があなた好みのサウンドをお勧めします。

(※4) AI マジックリモコンのご利用には、インターネット接続が必要で、表示されるメニューはリリース時に異なる場合があります。なお、おすすめキーワードは、アプリや時間帯によって異なります。

■“観たい”に応える多彩なコンテンツを提供する「webOS」

LG 独自の「webOS」を採用しているため、多彩な VOD アプリを通じて、お客様の“観たい”に応える幅広いジャンルのストリーミングコンテンツをお楽しみいただけます。また、5 年間 webOS を無償でアップデートいただけるため、ご自宅でソフトウェアを更新するだけで最新の OS をお使いいただけます。^(※5)

(※5) 5 年間で計 4 回の OS アップデートを保証します。アップデートのタイミングは年ごとに変更になる場合があります。ご購入時期に関わらず、2025 年モデルの最終アップデートは 2029 年です。なお、アップデート内容はモデルや国により異なります。

■有機 EL だからこそ実現できる圧倒的なゲーム体験

有機 EL ならではの繊細でリアルな色彩表現だけではなく、液晶では困難な 0.1ms 以下の高応答速度を備えているため、遅延を気にせず、リアルなゲーム体験が可能です。また、「NVIDIA® G-SYNC® Compatible」と「AMD FreeSync™ Premium テクノロジー」、「HGiG」に対応しているため、ティアリング(画面のズレ)や遅延を気にすることなく、ゲームを楽しむことができます。

■安心して長く使えるサポート体制

当社のサポート窓口では、電話・メール・LINE・チャットボットを通じて、お客様からのお問い合わせを受け付けています。さらに、日本全国に約 70 拠点の修理ネットワークを構築しており、東京 23 区内の場合は、テレビ製品を含むすべての LG 製品の修理対応が 72 時間以内に完了するなど、^(※6) 万全のサポート体制を通じて、製品ご購入後も充実したカスタマーサービスを提供しています。

(※6) 東京 23 区内の場合でも、部品供給状況などにより、72 時間以内に対応できない場合がございます。

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた想い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030 年までに、二酸化炭素排出量を 50%削減(2017 年比)し、2050 年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社(LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp/>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。
テレビ、オーディオ、モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、衣類ケア家電、
空気清浄機、衣類乾燥除湿器の販売、デジタルサイネージ事業、ロボット事業、
車載用機器やソリューション事業等。

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 74,000 人以上の従業員を擁しています。
「ホーム・アプライアンス・ソリューション」、「メディア・エンターテインメント・ソリューション」、「ビークル・ソリューション」、「エコ・ソリューション」の 4 カンパニー制で、2024 年の世界売上高は約 87.7 兆ウォン(KRW)。テレビ、生活家電、エア・ソリューション、モニター、車載用機器やソリューションにいたるまで、消費者および業務用製品を製造する世界有数の総合家電ブランドとして、お客様の生活を Life's Good にするための提案をし続けています。

報道関係者のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社
広報担当:長井 Email: jpn-pr@lge.com TEL: 03-5299-4603